

**地域イノベーション戦略推進地域  
京都科学技術イノベーション創出地域  
(国際競争力強化地域) 終了評価結果**

**(1) 地域イノベーション戦略の概要**

- **地域名**：京都科学技術イノベーション創出地域
- **総合調整機関**：公益財団法人京都高度技術研究所
- **協議会構成機関**：  
【産】：京都商工会議所、公益社団法人京都工業会、京都府中小企業団体中央会、  
【学】：国立大学法人京都大学、国立大学法人京都工芸繊維大学、学校法人同志社大学、【官】：京都府、京都市、公益財団法人京都産業21、公益財団法人京都高度技術研究所、【金】：株式会社京都銀行、京都信用金庫、京都中央信用金庫
- **地域イノベーション戦略のテーマ**：京都科学技術イノベーション創出
- **地域イノベーション戦略の概要**：  
最先端の研究を行う大学や独自技術をもつ企業が集積する京都の強みを生かし、地域の有する世界最高水準の知と技術を結集・融合する。そして、基礎研究から事業化まで一貫した体制を構築することにより、世界各国から研究者、研究機関・企業が集まり、科学技術の活用により継続的にイノベーションを創出する地域を目指す。

**(2) 総評（総合評価：A）**

多くの優れた研究員を招へいし、研究体制に地元企業を組み込んだ形で、事業化を見据えた研究テーマを実施し地域性を意識しながらも、海外への派遣調査、国際セミナーなどにも取り組み、国際競争力強化地域としての自立的な発展及び次世代のベンチャーを生むエコシステムの確立も期待できる。また、中間評価での指摘事項への対応が進められ事業化や企業集積、プロジェクト創出が加速したことは評価できる。一方で、民間企業や金融機関からの資金確保は十分でない点は課題である。